

出演者ならびにプログラム変更のお知らせ

本日のコンサートに出演を予定しておりました
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席トランペット奏者のガボール・タルケヴィが
急病につき来日出演できなくなりました。
代わりまして、ウィーン交響楽団首席ソロトランペット奏者のライナー・キューブルベックが出演し、
プログラムを一部変更いたしますことをご了承くださいますようお願い申し上げます。



ライナー・キューブルベック Rainer Küblböck (Trumpet)

1967年ウィーン生まれ。

9歳よりウィーン交響楽団のバス・トロンボーン奏者であった父からトランペットの手ほどきを受ける。ウィーン国立音楽大学でC.ダウン＝ラインホルト氏に、その後リンツ・ブルックナー・コンセルヴァトリウムでアイデンベルガー氏に師事。1985年にリンツ・ブルックナー管弦楽団に入団。1989年からはウィーン放送交響楽団の首席トランペット奏者として、そして1996年よりウィーン交響楽団首席ソロ奏者として活躍している。

また、オーストリアの数々の室内楽団のメンバーとして活動しており、2004年にはウィーン・ブラス・アンサンブルのメンバーとして来日した。

〈 プ ロ グ ラ ム 〉

クリスチャン・ミュールバッハー：ファンファーレ
Christian Mühlbacher : Funfare

マルコム・アーノルド：金管五重奏曲
Malcolm Arnold : Brass Quintett
Allegro Vivace – Andante con Moto – Con Brio

ヴィクトル・エヴァルド：金管五重奏曲 第1番 作品5
Victor Ewald : Brass Quintet No.1 Op.5
Moderato – Adagio – Allegro Moderato

クリスチャン・ミュールバッハー：金管五重奏曲
Christian Mühlbacher : Quintette
Jump – Dark – Tension – Dance – Fast Forward

ジャイルズ・ファーナビー：空想、おもちゃ、夢
Giles Farnaby : Fancies, Toys and Dreams
The Old Spagnoletta – His Rest – Tell me Daphne – A Toy –
His Dreame – The New Sa-hoo

レナード・バーンスタイン：ダンス組曲
Leonard Bernstein : Dance Suite
Dancisca – Waltz – Bi-Tango – Two-Step – MTV

アストル・ピアソラ：タンゴ組曲
Astor Piazzola : Tango Suite
Baires 72 – Milonga del Angel – Libertango